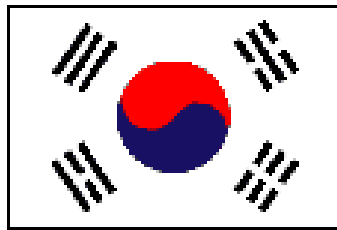




八王子国際フレンドからのメッセージ



韓国



プロフィール

名前：朴 永善（パク ヨンソン）

出身：韓国・ソウル市

日本在住：3年

好きな食べ物：すし、お好み焼き

趣味：料理、散歩



日本での暮らし紹介



自己紹介・日本に来た動機

はじめまして。私は東京純心女子大学の国際教養学科4年の朴 永善と申します。初めて日本に興味を持ったのは、高校2年生のときでした。そのときは、修学旅行で大阪、京都などに行きました。日本は韓国と距離が一番近いけれど、全然違う国だと感じました。その後、日本についてもっと知りたいと思い始めました。日本を知るためには日本語を勉強しなければならないと思い、日本語を勉強したのがきっかけで今、日本に留学しています。

日本に来て驚いたこと・困ったこと

日本での生活は、はじめは平坦な道ではなかったです。韓国で日本語を勉強していましたが、実際に日本人と話をするのは難しかったです。

また、日本は韓国と似ているところが多いですが、違うところも多いです。

例えば、韓国では「姓+さん」とは呼ばないので、「朴さん」と呼ばれると「私が何かミスしたのかな。」と思うことが時々ありました。また、生活面では物価が高く、なかでも交通費が韓国と比べて3倍ぐらい高いので驚きました。

日本の印象が変わったのは、私は日本に来る前は、日本の人は冷たいという印象を持っていましたが、私が日本語をあまり上手に話せなくても先に話しかけてくれたり、先生たちも「分からないことがあったら、何でも聞いて大丈夫だよ。」と言ってくれたりして、だんだん日本語が上手になりました。そして、日本人も温かい人が多いという印象を持つようになりました。

日本の好きな場所

私が好きな日本の場所は、4月の上野公園です。

韓国にいた頃から桜がすごく好きで、3月、4月になったら桜祭りによく行っていました。

日本で桜を見るにはどこへ行ったら良いか友達に聞くと、上野公園がおすすめだと言うのでその友達と一緒に行きました。上野公園ほどたくさんの桜が植えられているところを見るのは初めてで、びっくりしました。

桜の下でお酒を飲んだり、食べ物を食べたりするのはすごく楽しくて、毎年4月になると友達と一緒にいきます。(写真は実際に私が撮ったものです。)



故郷の紹介



母国の場所・気候

韓国は地図を見たら分かるように、日本と中国の間に位置しています。

気候は日本と似ていて、四季があります。湿度は日本より低いので、韓国と日本の夏の気温はほとんど同じですが、韓国の方が日本より暑く感じません。また、梅雨は7～8月頃で夏に降水量が多く、日本に比べると梅雨の期間が2週間ほど短いです。

母国の文化

日本と似ているところは、食事をするとき箸を使うこと、年上の人に挨拶をすること、室内に入るときに靴を脱ぐことです。

違うところは、仕事の進め方です。日本では、計画を徹底的に立ててから、計画に沿って完璧に仕事をしますが、韓国では、計画を素早く作り、フレキシブルに仕事を進めます。文化の違いから、韓国人は「日本人と一緒に仕事をすると遅い。」と感じ、日本人は「韓国人は早く早く急ぎ立てる。」という印象を持つことが多いようです。

母国の経済・産業について

韓国の経済は2012年現在、GDP 1兆1635億ドルで、世界第15位の経済強国です。しかし、海外への輸出に依存している部分が多く、為替レートの影響を強く受けているのが問題点だと言われています。

また、産業はIT分野が注目されています。例えば、TVやスマートフォンなどが全世界で人気を持っています。

さらに、韓国のK-POPはPSYや少女時代などが世界的な人気を集めていて、文化の輸出も韓国の重要な産業の一部になっています。

母国のおすすめ場所・食べ物

私がお勧めする場所は、ナムミ島です。

韓国の西海にある島で、橋が建設されてからはバスでも行けるようになりました。

日本で人気を博した「冬のソナタ」の撮影地として有名になった場所で、景色もきれいです。



ナムミ島の景色



冷麺とサムギョッサル

食べ物では、サムギョッサルと冷麺をおすすめします。サムギョッサルの後に冷麺を食べると、とてもおいしいです。

辛いものが好きな方は、ビビンバと冷麺がおすすめです。